

令和3年度  
市民活動支援事業

成果報告書

## はじめに

「霧島市市民活動支援事業」は「共生・協働のまちづくり」の一環として、市民活動団体が行う公益的・公共的な活動に対して経費の一部を補助することにより、様々な市民活動を支援する制度です。これまでに延べ147団体が活用し、令和3年度は7団体が本制度を活用して様々な活動に取り組みました。

この「令和3年度市民活動支援事業成果報告書」は、事業の活動内容や成果等を広く周知し、今後の市民活動の参考にしていただくことにより「共生・協働のまちづくり」が本市全体に広がることを期待して取りまとめたものです。

### 〈 参 考 〉 令和3年度 霧島市市民活動支援事業応募・採択内訳

#### 【選考審査の結果】

区 分	応 募	採 択	※実 施
団 体 数	16 団体	13 団体	7 団体
N P O 法 人	3 団体	2 団体	1 団体
その他の団体	13 団体	11 団体	6 団体
事 業 数	16 事業	13 事業	7 事業

※新型コロナウイルス感染症の影響により6団体6事業が中止。

7団体7事業が実施。

#### 【分野別内訳】

分 野 別	応 募	採 択	実 施
保健・医療・福祉	1	1	1
まちづくり	9	8	3
学術・文化・芸術・スポーツ	3	1	1
情報化社会の発展	1	1	0
農山漁村振興	1	1	1
社会教育	1	1	1
合 計	16	13	7

# 目 次

(団 体 名)	(ページ)
1 特定非営利活動法人北斗会	1～ 2
2 Awesome City Project	3～ 4
3 アイラブ故郷八村 (アイラブフルサトヤムラ)	5～ 6
4 WALK INN FES! 2020 in 霧島	7～ 8
5 宮内研究会	9～10
6 塚脇おやじの会	11～12
7 霧島市藝術文化フォーラム	・・・(まん延防止等重点措置延期により開催不可能)

〈 参 考 〉 各団体の補助額等について

目次 番号	事業名	事業費	補助額
1	福祉施設・事業所内コンサート事業	547,668 円	327,000 円
2	Re:6th霧島ガーデンプレイス	837,843 円	500,000 円
3	故郷八村 (フルサトヤムラ) 活性化事業	245,869 円	115,000 円
4	WALK INN FES! 2021 in 霧島市国分	1,400,000 円	400,000 円
5	宮内ふる里歴史面白さ UP 事業	141,881 円	70,000 円
6	周辺地区の活性化と子供の健全育成の事業	401,573 円	155,000 円
7	霧島市まちなか音楽バル 2021	409,925 円	245,000 円
合 計		3,984,759 円	1,812,000 円

# 地域コミュニティでのコンサート事業

<特定非営利活動法人北斗会>

事業費：547,668円 市補助金：327,000円

## 目的（背景・課題）

地域社会では、様々な障害を持つ方が多く存在していますが、障害者と健常者が相互理解を深める機会や出会う機会が少ない状況です。また、障害を持つ方が音楽に興味があっても、なかなか楽器と触れ合う機会が少ないです。そのような現状を少しでも改善するため、障害者と健常者の相互理解を進め、心のバリアフリー化を促進する手段として、日頃から当法人の活動に取り入れている音楽を活用して地域社会に関わりを持つことで、障害者の社会活動を促進していくことが目的です。

## 事業内容

障害者や高齢者を対象に、霧島市内から広く講習会参加者を募り、月に1回当事業所に招いて、ウクレレ・マンドリン・ギター・スレイベル・キーボード・カホン等の楽器演奏実技講習会を開催する。

この講習会で磨いた楽器演奏スキルを披露する場所を事業所の外に求め、コンサートを開催することにより、障害者と健常者の交流の機会を創り、相互理解を促進する。開催時期や場所等は各種施設と協議し、決定する。

今期は、2ヶ所の地域コミュニティ(小野公民館、姫城公民館)にて、コンサートを実施した。

## 事業の成果

○楽器演奏講習会の回を重ねるごとに、練習の成果が如実に表れ、参会者の楽器演奏スキルが上達した。

○カホンを担当する参加者のリズム感がすばらしいと講師から絶賛され、自信を持てるようになった。

○参加者が楽器を触媒に心を開くことにより、コミュニケーション能力が高まった。これにより、コンサートを成功させたいと思う向上心が芽生え、回を重ねるごとに健常者との相互理解が深まった。

○集大成となる今期は、聴衆が限られる各施設でのコンサートではなく、地域の公民館で広く聴衆を募る地域コミュニティコンサートという形で実施した。障害者と健常者の相互理解に広く深く響いた。

## 自己評価

- 1 事業効果  
期待していた以上の効果が上がった。
- 2 改善すべき課題  
なかった。
- 3 予算執行  
ほぼ予定どおり執行できた。
- 4 今後の展望  
3年間の助成金事業を実施し、多くの成果を得ることが出来ました。今後も事業の継続を実現するためには、クリアしなければならない多くの課題がありますが、実現に向けて努力したいと思います。
- 5 その他  
特になし。



令和3年度 霧島市市民活動支援事業

# 地域コミュニティコンサート

～心のノーマライゼーションを目指して！音楽で心の壁を融かす～

12月8日(水) 午後 2:00～  
姫城公民館

霧島マンドリン  
アマービレ

ギター演奏  
谷口久巳先生



## ●参加型コンサート●

- ・ジングルベル
- ・赤鼻のトナカイ
- ・あわてんぼうのサンタクロース
- ・上を向いて歩こう
- ・鐘の鳴る丘
- ・真っ赤な太陽
- ・いつでも夢を
- ・加山雄三ヒットメドレー
- ・学生時代
- ・大阪ラブソディー
- ・高原列車

【主催】  
特定非営利活動法人 北斗会

【後援】  
霧島市

【お問い合わせ先】  
住所: 鹿児島県霧島市国分中央一丁目14-4  
TEL: 0995-50-3236  
FAX: 0995-50-3075

## 小野地区公民館コンサートの様子



## 姫城地区公民館コンサートの様子



## 団体情報

<団体名> 特定非営利活動法人 北斗会

<代表者> 理事長 高野 和子

<設立日> 平成29年9月13日

<会員数> 10人

<主な活動>

障害のある多くの方々に対して、自分の住み慣れた地域で安心して、いきいきとした生活が送れるよう、地域社会の理解と協力を得ながら障害者総合支援法に基づくサービスを行うとともに、障害者の家族や、施設職員等の支える側の人々に、よりあいの場を提供することにより福祉と公益の増進に寄与することを目的とした活動を行っている。

<連絡先>

所在地 〒899-4304 霧島市国分清水3-14-55

TEL 0995-50-3236

# Re:6th霧島ガーデンプレイス

<Awesome City Project>

事業費：837,843円 市補助金：500,000円

## 目的（背景・課題）

産業の疲弊、遊休ストックの増大、商業の衰退、コミュニティの崩壊、民間（市民企業）の自立心の欠如など地域社会が抱えている複雑化する課題を解決するためのヒントを導き出すため、霧島の資源（ヒト・モノ・コト）に光を当て、より多くの方々に関わる持続可能なイベントを開催することにより「霧島は贅沢だ！」と市内外の方々に感じてもらうことを目的とする。

## 事業内容

Re:6th霧島ガーデンプレイスを開催

日時 令和3年5月2日（日）

10:00～16:00

場所 天降川ふるさとの川河川公園

対象者 市内外問わず、週末に外で買い物  
食事を楽しみたい方

衣:素材を大切にし、作り手の温もりが伝わる  
衣服類を販売

食:丹精こめて育てた食材やそれを使った料理  
加工品を提供

住:住み心地を快適にする生活用品やインテ  
リア、雑貨等を販売

繋がり:ヒトとの繋がりで霧島で自分らしい暮らし  
の実現

## 事業の成果

○入場時の検温、アルコール消毒などの感染症対策を実施し、会場内でのマスク着用を周知するなど、初めての連続であったが、試行錯誤しながらコロナ禍中のイベントとして、予定どおり無事開催することができた。

○出展ブース数:71 前回比△33

○来場者数:約4,500名 前回比△4,250

○令和2年に開催予定していたが新型コロナウイルス感染症の影響により開催中止した6th霧島ガーデンプレイスを、Re:6th霧島ガーデンプレイスとして開催することができた。国県からイベント制限がかかる中、指針で示された感染症対策を実施し、約2年ぶりに大きなイベントを霧

島市内で開催できたことは、次につながる大きな一歩であった。感染症対策（ゆとり）と経済活動（賑わい）の両立を目指す上で、出店者や来場者数の制限もあったが、久しぶりの屋外イベントということで出店者のみならず、お客様にも楽しんでいただけたと考える。

また、令和3年度は10月にも開催することができ、年2回開催できたことが非常によかった。特に10月開催では、5月開催時の感染症対策を見直し、さらなる万全を期して開催できたことは有益であった。多くのイベントが中止・自粛となる中、どうやったら開催できるのかを考え、実施することが次の一歩（活動）に繋がる。

今後も霧島のヒト・モノ・コトが集まる霧島最大のマーケットとして、地域住民に喜んでいただけるよう継続していきたい。

## 自己評価

### 1 事業効果

期待した効果が上がった。

### 2 改善すべき課題

感染症対策について大きな混乱もなく開催できたが、入場時のスムーズな案内やお手洗いで感染症対策などの課題が見つかった。その課題については、10月開催に活かすことができた。

### 3 予算執行

大きな変更を余儀なくされた。

国県の指針により人数制限や会場内の密を避けるため、出店者数を減らすことを余儀なくされ、当初より収入が見込めなくなり、一部軽費を見直し、調整した。

### 4 今後の展望

今後も継続的に開催する。

### 5 その他

本補助金を受けることにより、活動当初の不安定な時期を乗り越えることができ、運営地盤の強化を図ることができた。今後、継続開催するうえで、本補助金は非常に手助けとなった。



**団体情報**

<団体名> Awesome City Project

<代表者> 宮之原 優聖

<設立日> 平成28年11月1日

<会員数> 6人

<主な活動>

- ①市で行われるイベントのボランティアスタッフとして参加する。
- ②町おこしのための各種セミナーに参加する。
- ③市を盛り上げる為のイベントを企画・運営する。

<連絡先>

所在地 〒899-4343 霧島市隼人町内山田三丁目1番23-3号

TEL 090-7151-1562

# 故郷八村（フルサトヤムラ）活性化事業

＜アイラブ故郷八村＞

事業費：245,869円 市補助金：115,000円

## 目的（背景・課題）

○少子高齢化の進む地区内の活性化  
地区内の住民のほとんどが生まれたときから生活しており、“田舎には何もありません”が口癖です。都会に出たことが無い人は、故郷の良いところが見えません。我が故郷八村には誇れるものがたくさんあります。それを再現し、地区の活性化に繋げ、故郷の里山をいつまでも守っていきます。

## 事業内容

1. 地域内に季節の花を植栽
2. 牧野医院跡地の清掃及び植栽
3. 芋飴、コンニャク、あく巻、ソバ、豆腐を作り、地域の老人へ配布
4. 八村地区出身出征者見送りの地に説明看板・標柱を設置し、地元出身者の取材を受け、情報発信する。

## 事業の成果

花を植えたり、遺跡・施設の整備をすることにより、普段全く関心を持たなかった人々が、応援をしてくれるようになった。

説明看板・標柱を設置するにあたり、高齢者の方々からの情報提供、また集落外に住む出身者からの反響が大きかった。

## 自己評価

- 1 事業効果  
期待していた以上の効果が上がった。
- 2 改善すべき課題  
新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で人集めが非常に困難であった。
- 3 予算執行  
ほぼ予定どおり執行できた。
- 4 今後の展望  
活動するにあたり、県内外在住の地域出身者の協力を仰ぐ。中山間地域に特化した活動を継続する。  
地元発信の”集落だより”を作成し、認知度上昇を図る。
- 5 その他  
特になし。





⑬1ヶ所目の集合写真



カライモアメを煮詰めたもの



かわばたみかん



⑬1ヶ所目の工事現場



アクマキ、芋アメ、集落にいくつもないお釜



アクマキ作り

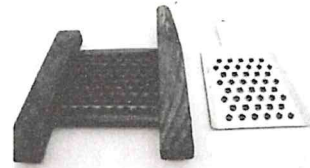
# あの日のふるさと 八村



## アイラブ故郷八村

編集 井料 郁

霧島市市民活動支援事業



### 八村の地名（集落内での通称）



### 団体情報

<団体名> アイラブ故郷八村(アイラブフルサトヤムラ)

<代表者> 井料 郁

<設立日> 平成31年4月1日

<会員数> 10人

<主な活動>

八村地区を活性化する事業を実施することにより、当該地区の復興を図ることを目的とする。

<連絡先>

所在地 〒899-4504 霧島市福山町佳例川2224-2

TEL 090-2043-8368

# WALK INN FES!2021 in霧島市国分

<WALK INN FES! 2020 in霧島>

事業費：1,400,000円 市補助金：400,000円

## 目的（背景・課題）

本イベントは「僕らの街は、僕らで創る。」をテーマに、鹿児島県内で活動する地元アーティストと県外からアーティストを招いて行う音楽フェスである。音楽と同じく鹿児島の食や文化を発信し、子供から大人まで体験することができるイベントである。過去6回は鹿児島市桜島での開催だったが、7回目からは鹿児島市に留まらず、鹿児島県の様々な地域を移動し開催し、その街に住む人と共に「鹿児島の音楽、食、カルチャー」を発信し、鹿児島県内外からの動員を図る。鹿児島市以外で初となる霧島市での開催を予定していた2020年5月は延期したが、11月14～15日に出来る限りの感染対策のもと開催、イベントを経ても感染者の報告もなく無事終了することができた。2021年の今回は、去年の経験と知見のもとに、出来る限りの感染対策を元に「ソーシャルディスタンスをデザインする、美しく楽しむ」をテーマに、霧島市国分より鹿児島の音楽文化、カルチャー、人を発信するイベントである。

## 事業内容

WALK INN FES! 2021 in 霧島市国分  
日時 4月10日(土)午前11:00～午後8:00  
4月11日(日)午前10:00～午後8:00  
場所 国分キャンプ海水浴場  
国分海浜公園周辺施設  
対象者 県内外の子供～大人  
※人数、エリア制限検討中  
内容 アーティストによるライブ演奏  
飲食店・雑貨屋などの出店  
キャンプ実施

## 事業の成果

コロナ禍での2回目の実施だったが、今回も大幅な動員制限と感染対策を行い感染者を出さずに終了できた。

2020年11月の実績をもとに、感染対策はゆるめず動員制限を緩和、霧島在住の出演者、出店者の数も増やすことができた。お客さんも、出演者、関係者も感染対策を行いつつも、イベントを楽しんでくれた。また、当日の様子はテレビ、ラジオ、インターネットなどを通して発信され、霧島市の音楽、文化そして会場のすばらしいロケーションなどを広く周知することに成功した。

## 自己評価

- 1 事業効果  
期待した効果が上がった。
- 2 改善すべき課題  
なかった。
- 3 予算執行  
多少の変更があった。
- 4 今後の展望  
コロナ禍での2回の実績をもって、3回目になる霧島市での開催も安全に実施し、霧島市の街、音楽、カルチャーの振興を行いたい。
- 5 その他  
他イベントが中止延期を余儀なくされているが、万全の対策を講じて予定通りの内容で感染者も出さず開催できた。来場者はもちろん取材のメディアなど広く喜びの声を頂いた。

ソーシャルタイムをコンセプトにする。美しく楽しむ。

特別協賛  
西原商会

WALK INN STUDIO・FUZZ ROCK presents 僕らの街は、僕らで倉庫。

# WALK INN FES! 2021

IN 霧島市国分

supported by CAPARVO sat Factory / 安田映像研究所

4/10 SAT

thebandapart (naked)  
Hawaiian6 locofrank  
△SAHKAKU △ 荷人 × 故人  
SALLY THE HUSKY  
THE HONEST Fast Hollow Back  
KOKUBU ROCK CITY

4/11 SUN

ENLIGHTENS 人性補欠  
南東義  
OAU  
SAHKAKU  
パウル 次喜代  
KAZUKA  
わかまごころ HANAXO  
ちゃんシーラカンス

2021.4.10 日 11 回 霧島市国分キャンプ海水浴場

1日券 3,300円 2日連日券 6,000円 KIDSチケット 1,000円 開場 開演 11:00/13:00 (4/10) 10:00/11:00 (4/11)

福岡県民券 500円(1日) 学生券 1,000円(1日) 福岡県民券+学生券 3,000円(2日券)

チケット  
発売中

WALK INN STUDIO 099-294-7988 | CAPARVO 099-474-4747 | FUZZ ROCK CAFE 099-48-8217 | ...

ソーシャルタイムをコンセプトにする。美しく楽しむ。

特別協賛  
西原商会

WALK INN STUDIO・FUZZ ROCK presents 僕らの街は、僕らで倉庫。

# WALK INN FES! 2021

IN 霧島市国分

supported by CAPARVO sat Factory / 安田映像研究所



### 団体情報

<団体名> WALK INN FES! 2020 in 霧島実行委員会

<代表者> 長里 紀亨

<設立日> 令和元年8月1日

<会員数> 20人

<主な活動>

WALK INN FES! 2020 in 霧島の開催準備全般

WALK INN FES! は、2014年から2019年まで年1回の計6回鹿児島市の桜島で開催。2020年、2021年は霧島市で開催。

<連絡先>

所在地 〒899-4322 霧島市国分中央三丁目12-48 スタジオFUZZ内  
TEL 0995-48-8217

# 宮内ふる里歴史面白さUP事業

＜宮内研究会＞

事業費：141,881円 市補助金：70,000円

## 目的（背景・課題）

### 1. 宮内の歴史遺産を調査する。

宮内のことについて記されたものとしては、隼人町郷土誌、隼人の歴史などの旧隼人町時代の刊行物が何点かある。また、文化財については旧隼人町教育委員会が隼人町文化財分布図として地図上に落とし込んでいる。

ただ、これらは隼人町全体を対象としたものであり、また、その後の道路整備や住宅化などにより、石像等が紛失しているものや場所が移動しているものもある。

こうしたものの状況を宮内のものについて、より詳細に調査するとともに、それらに記載されていないものの発掘に努め、宮内の歴史遺産の全体把握を図る。

### 2. 宮内の歴史についての啓発及び情報発信

地域の歴史を知ることが、地域への愛着を生むうえでとても大事なことである。

ところが、宮内に2ヶ所の国指定史跡があることや宮内原用水のこと、貝塚のこと、入定遺跡のことなど数多くの歴史のことについては、宮内に長年住む人でさえ知らない人が多い。加えて、宮内は住みよい地域として新しい住宅が次々と出来、古くからの住民と他地域からの流入者の混在が著しい地域であり、せつかくのこうした貴重な歴史資産が身近な人に知られていない状況である。

このため、史跡巡り、研修会、パンフレットの発刊などにより、地域の人々に隼人の歴史について啓発する。

また、地域内外の人々への情報発信のためのホームページやブログ作成について検討していく。

・内容：鹿児島神宮と繋がりがあがる南さつま市の笠沙宮、竹屋神社、薩摩川内市の可愛山稜、江戸期の灌漑工事として参考になると思われる出水市の五万石溝底水道、南さつま市の川畑井堰、空順上人入定石室と関係する阿久根市の空順法印像、沢家墓碑群の薩摩塔の参考となる南九州市水元神社の薩摩塔などを実際に見て、宮内の歴史遺産の記録の深化を図る。

### 2. 史跡巡り、研修会の実施

(1) 宮内地区自治会連絡協議会と連携し、史跡巡り(原地区)を実施する。

・時期：令和3年11月

・場所：原地区

・対象者：霧島市民

(2) 宮内地域の旧字図をもとに、地名と宮内の歴史の関わりについての研修会を実施する。

・時期：令和3年9月

・場所：宮内地区公民館

・対象者：霧島市民

(3) 地域への広報

・みやうち公民館だよりによる史跡の紹介

令和3年4月から令和4年2月まで毎月1回

### 3. ホームページ等作成検討

・時期：令和3年12月から(令和4年開設予定)

## 事業の成果

### 1. 宮内の歴史遺産の調査記録

宮内の歴史遺産について、会員が現地に赴くとともに地域住民の聞き取りをするなど調査した。そのうえで、記載されていないものを発掘するなど、宮内の歴史遺産の全体把握に近づけるよう努めた。

(1) 宮内地域内の歴史遺産の状況の調査記録及び宮内地区史跡等図の作成

上記調査をもとに、これまで把握できた遺産等を『宮内地域の歴史遺産(史跡等)調査対象一覧表』としてまとめるとともに『宮内地区歴史遺産(史跡等)図』として図示した。

(2) 隼人郷土誌参照宮内地域小字図の作成

隼人郷土誌に隼人町小字一覧及び小字図が掲載されている。小字には歴史的由来のあるものが多く、宮内の歴史を知るうえで貴重な資料である。ただ、上記資料は隼人町全体のものであり、図は方角や各部の縮尺が異なっているよ

## 事業内容

### 1. 宮内の歴史遺産の調査記録

(1) 隼人町文化財分布図等を参考にしながら宮内地域内の歴史遺産の状況を調査記録する。

・宮内地区史跡等図の作成

時期：令和3年4月から令和4年2月

場所：宮内地区全域

・宮内地域の旧字図の作成

時期：令和3年4月から令和3年6月

(2) 宮内地区の主な歴史遺産の関連先調査

・時期：令和3年4月から令和3年12月

・場所：出水市、阿久根市、薩摩川内市、南さつま市、南九州市

うに思え、現況と照らし合わせることが困難だったことから、その方角、縮尺の修正に努め、道路地図と重ねることによって『隼人郷土誌参照宮内小字図』を作成した。

(3) 宮内地区の主な歴史遺産の関連先調査

鹿児島神宮と繋がりのある南さつま市の笠沙宮、竹屋神社、薩摩川内市の可愛山稜、江戸期の灌漑工事として参考になると思われる出水市の五万石溝底水道、南さつま市の川畑井堰、空順上人入定石室と関係する阿久根市の空順法印像、沢家墓碑群の薩摩塔の参考となる南九州市水元神社の薩摩塔などを実際に見て、宮内の歴史遺産の記録の深化を図った。

2. 宮内の歴史についての啓発及び情報発信  
史跡巡り、研修会、パンフレットの発刊などにより、地域の人々に隼人の歴史について広報啓発した。

(1) 史跡巡りの実施

令和3年11月28日に宮内地区自治会連絡協議会が主催した史跡巡り(隼人塚～原コース)において『隼人塚周辺を歩き隼人の歴史を訊ねよう』のパンフレットを作成し、これを基に参加者に歴史遺産などの案内をした。

(2) 公民館だよりによる住民への広報

宮内公民館が毎月発行している公民館だより『宮内歴史散歩』と題して、宮内の史跡等の案内を毎月1ヶ所掲載し、地域住民への歴史広報に務めた。

(3) 地名と歴史の関わりについての研修会

地名と歴史は深い関わりがあることから、地名から歴史を探る研修会を実施予定であったが、資料についてはある程度手掛けたものの、コロナの影響で研修会は中止することになった。

(4) ホームページ等の作成検討

歴史遺産の調査の結果、宮内の歴史遺産が現在の調査時点でも100件にのぼり、予想外に多かったこと、コロナの影響で現地調査が思うように実施できなかったことから、ホームページ等の作成検討は次年度に繰越すこととなった。

自己評価

1 事業効果

期待した効果が上がった。

2 改善すべき課題

あった。

コロナの影響で複数人での現地調査や地域の人からの聞き取りなどが十分にできなかった。コロナの推移を見ながら、出来るだけ調査をスピードアップしていきたい。

3 予算執行

多少の変更があった。

コロナの影響で史跡調査を縮小せざるを得なかったとともに、座学講習を中止した。

4 今後の展望

- ・ウォーキングや公民館だよりへの掲載を継続
- ・史跡等の調査を充実させていく。
- ・昔の道から宮内の歴史を探る活動を展開する。

5 その他

コロナ禍による制約はあったが、会員相互協力のもと、計画達成に向けた活動が出来た。

第5回 宮内ふる里史跡めぐりウォーキング  
隼人塚周辺を歩き隼人の歴史を訪ねようが開催されました

コース 隼人塚・史跡館見学→隼人塚水天→宮内原用水分水路→獅子尾旧蹟→汾陽盛常須徳碑→原の田の神・仁王像→地藏尊・仙尊和尚塔(原盛地)→隼人塚・史跡館見学



団体情報

<団体名> 宮内研究会

<代表者> 会長 有川 和秀

<設立日> 平成30年6月20日

<会員数> 8人

<主な活動>

- ・宮内地区の歴史に関する文献調査
- ・宮内地区の史跡調査
- ・宮内地区自治会連絡協議会主催の「宮内ふる里史跡めぐりウォーキング」での史跡案内

<連絡先>

所在地 〒899-5106 霧島市隼人町内山田2-14-3

TEL 0995-42-1106

# 周辺地区の活性化と子供の健全育成の事業

<塚脇おやじの会>

事業費：401,573円 市補助金：155,000円

## 目的（背景・課題）

年々、地域の高齢化や過疎化が進んでいる周辺集落において、以前は実施していた地域行事が、実施できなくなってきた。また、子ども達の健全育成のための行事、ハロウィン、体験キャンプ、クリスマス会といった体験活動も、継続が難しくなっている。さらに、永山自治会の高齢化は著しく、自治会の清掃活動にも協力していく必要がある。そこで、周辺地域の活性化を図るために「塚脇おやじの会」を立上げ、幅広い活動を目指している。

来年度の試みとして、荒地化している永山集落の田んぼを借りて蕎麦を栽培したり、馬頭観音(永山集落)までの道や広場の木の伐採、草刈りも計画している。

この活動を徐々に広げていき、塚脇周辺集落を盛り上げていきたいと考えている。

## 事業内容

○4月

- ・馬追ヶ丘周辺の清掃  
日時：4月18日 8時から16時  
場所：馬追ヶ丘  
対象者：塚脇おやじの会会員及び協力者  
内容：馬追ヶ丘までの道路及び広場の草刈りや木の伐採

○8月

- ・永山自治会の清掃協力  
日時：永山自治会の清掃計画日  
対象者：塚脇おやじの会会員及び協力者  
内容：永山集落内の清掃協力
- ・永山集落内馬頭観音の木の伐採草刈  
日時：永山集落清掃終了後  
対象者：塚脇おやじの会会員及び協力者  
内容：馬頭観音までの道の木の伐採、草刈り

○9月

- ・荒地化した田んぼの再生(蕎麦植え)  
日時：8月初旬から9月初旬 10時から13時  
場所：永山自治会内の元田んぼ  
対象者：塚脇おやじの会会員及び協力者  
内容：永山集落内の田んぼが荒地化している。その田んぼをどうにかしてもらえないかと相談があり、蕎麦を作ることになった。

○10月

- ・ハロウィン  
日時：10月30日から31日 14時から22時  
場所：塚脇公民館  
対象者：小学生から中学生 40名程度  
参加者総数80名程度の見込み  
内容：子供達に仮装してもらい、集落内の協力者の家を回り、トリック・オア・トリート！と声をかけていく。

○12月

- ・クリスマス会  
日時：12月18日 9時から15時  
場所：塚脇公民館  
対象者：幼児から小学生 30名程度  
内容：ケーキ作り、ピザ作り、サンタさんによるゲームとプレゼント

- ・門松作り  
日時：12月29日 8時から17時  
場所：協力者の工場  
対象者：塚脇おやじの会会員及び協力者  
内容：小学校、消防詰所、公民館などに置く門松の制作

## 事業の成果

- 馬追ヶ丘周辺の清掃、永山自治会の清掃協力  
馬追ヶ丘までの道路及び広場までの草刈り、木の伐採を年3回実施した。
- 永山集落内の荒地化した田んぼの再生  
荒地化した田んぼや周辺の草刈りを行い、トラクターで耕運し、蕎麦の種まきから収穫、脱穀まで行った。
- ハロウィン、クリスマス会  
コロナ禍の影響により、規模は縮小したものの万全な感染予防を実施したうえで実施した。感染者も出ず、無事終了することができた。
- 門松作り  
予定の制作数に加え、神社からの作成依頼もあつたため、予定より多く作成した。

これらの活動により、塚脇おやじの会メンバーや協力者が増加し、会を中心に世代を越えた住民間の交流が生まれ、地域の活性化に繋がった。

## 自己評価

- 1 事業効果  
期待した効果が上がった。
- 2 改善すべき課題  
なかった。
- 3 予算執行  
ほぼ予定どおり執行できた。
- 4 今後の展望  
この事業を徐々に拡大していきたい。
- 5 その他  
特に無し



## 団体情報

- <団体名> 塚脇おやじの会  
<代表者> 会長 假屋 祐樹  
<設立日> 平成30年2月22日  
<会員数> 17人  
<主な活動>  
塚脇周辺集落や子供達の笑顔のための活動  
・清掃活動 ・子供達のための様々なイベントや体験活動 ・門松作り  
<連絡先>  
所在地 〒899-4461 霧島市国分上之段2408-46  
TEL 090-3669-2373

令和3年度  
市民活動支援事業成果報告書

令和4年10月

〒899-4394 霧島市国分中央三丁目45番1号  
霧島市役所 市民環境部 市民活動推進課

TEL 0995-64-0988 (直通)

FAX 0995-46-0566

E-mail [simi-katudo@city-kirishima.jp](mailto:simi-katudo@city-kirishima.jp)